

慢性硬膜下血腫手術を受けられる方へ

No. 1
様

経過	入院・手術日（手術前） （ / ）	入院・手術日（手術後） （ / ）	手術後1日目 （ / ）	手術後2日目 （ / ）	手術後3～4日目 （ / ）
食事	・絶飲食です	・絶飲食です	・朝から飲水開始 ・昼から食事開始（常食か治療食）		
手術・処置	・点滴をします ・弾性ストッキングをはきます ・身に着けているものを全て外し術衣に着替えます ・ベッドまたは車イスで手術室へ入室します ・手術室の看護師と名前や手術部位の確認をします	・点滴をしています ・酸素マスク・心電図・血圧計等が体についています ・頭にドレーンが入っています ・頭に帽子を被ります ・必要時ミトン等を使用します	・点滴があります ・医師の回診があります ・創部の消毒をしガーゼを貼り換えます ・医師によりドレーンを抜去します（状況に応じて）	・点滴があります ・医師によりドレーンを抜去します	・点滴があります ・創部の消毒をします 
検査	・血液検査、レントゲン、CT、心電図等の検査があります	・術後頭部CTがあります	・朝、血液検査があります ・頭部と胸部のレントゲンを撮ります ・頭部CTがあります		
薬	・持参薬は中止です		・医師の指示で持参薬を再開します 		
指導・説明	・医師から病状・手術の説明があります ・手術の同意書に署名をしていただきます ・行動制限の同意書に署名をしていただきます	・術後、ご家族へ手術の説明があります ・術後はHCUへ戻ります	・ドレーンが抜去されたらHCU退室です	・ドレーンが抜去されたらHCU退室です	
安静度・リハビリ	・ベッド上安静です ・医師の許可があればトイレ歩行は可能です	・ベッド上安静です 	・ドレーン抜去まではベッド上安静です ・ベッドアップは30度まで可能です ・ドレーンが抜去されたら車椅子への移動が可能となります ・移動の際は必ず看護師が付き添います ・リハビリが開始となります		
清潔			・看護師が清拭をします ・術衣から寝間着へ着替えます	・月、水、金は看護師が清拭・着替えをお手伝いします	・月、水、金は看護師が清拭・着替えをお手伝いします
排泄	・術前もしくは術中に尿の管を留置します		・尿の管が入っています	・尿の管を抜きます	
目標	・不安なく手術を迎えられる ・安静が保持できる ・意識レベル・MMT※の低下がない	・安静が保持できる ・ドレーントラブルがない ・意識レベル・MMTの低下がない	・安静が保持できる ・ドレーントラブルがない ・意識レベル・MMTの低下がない	・安静が保持できる ・意識レベル・MMTの低下がない ・ドレーントラブルがなく抜去されている ・離床できる	・意識レベル・MMTの低下がない ・離床できる

※MMT：徒手筋力テストの略。徒手によって人体内の主要な筋力を判定する検査法。

慢性硬膜下血腫手術を受けられる方へ

No. 2

経過	術後5日目 (/)	術後6日目 (/)	術後7日目 (/)	術後8日目 (/)	術後9日目 (/)
食事	・制限はありません				
手術・処置	・点滴があります ・創部の消毒をします	・点滴終了後針を抜きます	・医師により抜鉤します		
検査			・朝、採血と採尿があります ・頭部CTがあります ・胸部レントゲンがあります		
薬					
指導・説明			・退院時、次回外来予約票・退院療養計画書・退院証明書を渡します ・手足に麻痺やしびれが出たり、頭痛・吐き気が生じた場合は受診してください ・シャワーは抜糸後より可能です ・診断書が必要な場合は1階の入院受付にお申し出ください		
安静度・リハビリ	・安静度は車椅子までです ・医師の許可があれば歩行可能です				
清潔	・月、水、金は看護師が清拭・着替えをお手伝いします				
排泄					
目標	・意識レベル・MMT※の低下がない ・離床できる	・意識レベル・MMT※の低下がない ・離床できる ・退院の準備ができる	・退院の準備ができる	・退院できる	・退院できる

※MMT：徒手筋力テストの略。徒手によって人体内の主要な筋力を判定する検査法。